



令和6年度 常総市立石下小学校 グランドデザイン



教育目標 一人一人を大切にしたい児童が中心にいる教育活動を基盤に自他の幸せ追求に一生懸命取り組める子を育成する。

学校経営の理念

学校における全ての教育活動は児童の心身を涵養する(子どもが育つ)ものであることを認識した上で、自己有用感を高揚させ人権教育を基盤として、教職員一人一人の専門性を生かし、児童一人一人を大切にしたい教育活動の実践を通して学校教育目標を達成する。

みんなの合い言葉

みんなのやる気・勇気・元気で笑顔の石下小

組織目標

教科横断的な学習や総合的な学習の時間を通して、探究的な学びを実践し、学びに向かう力を高める。

めざす学校像

信頼される学校

- 【明るく楽しい学校】
- 【安全で美しい学校】
- 【地域に開かれた学校】

経営の重点

- ・探究的な学びの推進（教科横断的な学習や総合的な学習の時間の充実）
- ・児童の主体性の自覚とその活動の推進（「石下小よい子のやくそく」の見直し、各種児童集会）
- ・豊かな心と将来への夢を育む教育の推進（心の居場所づくり、温かな人間関係づくり）
- ・健康と体力を育む教育の推進（生涯にわたる健康の保持増進のための基礎づくり）
- ・特別支援教育の充実（UDや合理的配慮の視点での授業づくり、チームとしての支援体制づくり）



めざす教師像

信頼される教師

- 【おもんばかりの教師】
- 【自覚と誇りをもつ教師】
- 【共通実践できる教師】

めざす児童像 自分から進んで行う児童

【自ら学ぶ子】

児童が中心にいる授業づくり

- ① 教科横断的な学習や総合的な学習の時間の充実
石下小の150年の歴史や地域の学習、校歌
- ② 「石下小スタイル」の徹底
ねらいの把握と振り返りの工夫
- ③ 分かる・できる授業
ユニバーサルデザインの授業、ICTの効果的な活用
- ④ 基礎的・基本的内容の定着
家庭学習の習慣化、朝の学びの時間の活用、TT・少人数指導の充実

【思いやりのある子】

児童が中心にいる活動・場の工夫

- ① 人権教育の充実
一人一人を大切にしたい学年・学級経営の充実、相手意識の自覚の向上、折り合いをつける人間関係の構築
- ② 児童集会の充実
「石下小よい子のやくそく」の見直し、なかよし集会の工夫、運動会の充実、SNS講演会の充実
- ③ あいさつの活性化
自発的自治的なあいさつ運動、職員の率先垂範
- ④ 道徳教育の充実
考え・議論する道徳への質的転換学び合う場の設定の工夫

【心と体を鍛える子】

生命第一とした体育・保健安全

- ① 体力・運動能力の向上
運動量確保・内容充実、体育的行事の改善・充実
- ② 健康教育の充実
保健学習の充実、食育の充実
- ③ 安全教育の充実
防災・避難訓練（災害・不審者）、交通安全教室・鉄道教室、SNS講演会の充実
- ④ 家庭との連携
早起き早寝の啓発、検診後の保健指導、健康生活カレンダー、すくすく教室

■保護者・地域との連携強化

- ・児童一人一人のための保護者・地域との丁寧なかかわりの強化
- ・学校評価を活用（年2回）したPTA役員・学校評議員等との連携
- ・各種たより、ホームページ等による積極的な情報発信



保護者・地域

関わりを大切にします

■地域の教育力の活用

- ・石下小見守りボランティアと連携した登下校時の安心安全の確保
- ・地域学習等での校外学習の充実
- ・授業の支援・体験活動の支援

■校内研修の充実

研究主題「探究的な学びを実践し、学びに向かう力を高める教科横断的な学習や総合的な学習の時間の在り方」

- ・カリキュラムマネジメントへの挑戦
- ・個別最適な学びと協働的な学びによる授業改善
- 保幼小連携及び石下中学区小中連携の推進
 - ・幼児児童生徒及び教職員の交流（相互授業参観、合同避難訓練など）
- 働き方改革とコンプライアンスの推進
 - ・勤務時間の管理と適正化（定時退勤日：月3日以上取得）
 - ・ボトムアップ型の月例ミニ校内研修



教職員

授業力・指導力を高めます